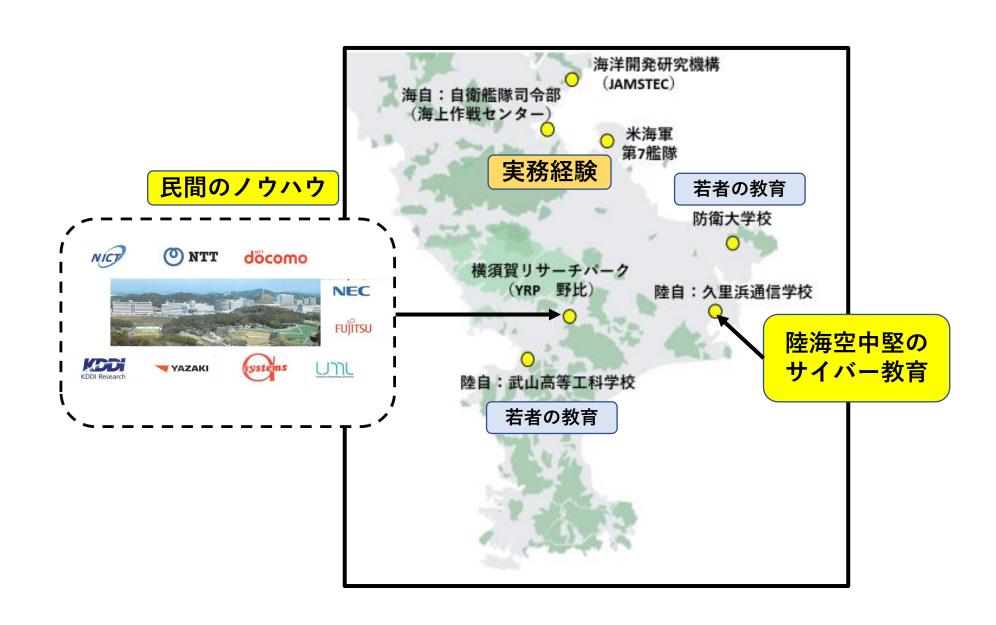
横須賀サイバー・イノベーション・ハブ構想について



サイバー空間の広がりと課題

サイバー監視 と攻撃

影響工作 (SNS等を使っ た世論操作)

サプライチエーン の保全と資格

サイバーと 電磁の連携

AI等を利用した アトリビューション

国際法と規範

重要インフラ防護 と対処 安定したサイバー 空間の構築

個人の利益と公共

短期

サイバー防護と安 定したサイバー空 間が構築ができる 要員の養成が 急務 中長期

各種分野が複合した 課題を解決するため の産官学の連携した サイバー・イノベー ションハブが重要

情報を巡る戦いそれは横須賀から始まった、そして今"サイバー"の世界へ



情報の窃取

陸海空自衛隊 のサイバー教育 のメッカへ?



インターネットの普及

陸自通信学校 (久里浜) 1952~

000



暗号を巡る戦い

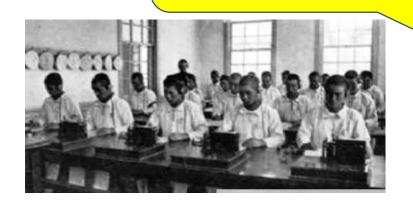
海軍通信学校 (久里浜) 1930~1945年





海軍水雷学校 (田浦) 1907~1930年

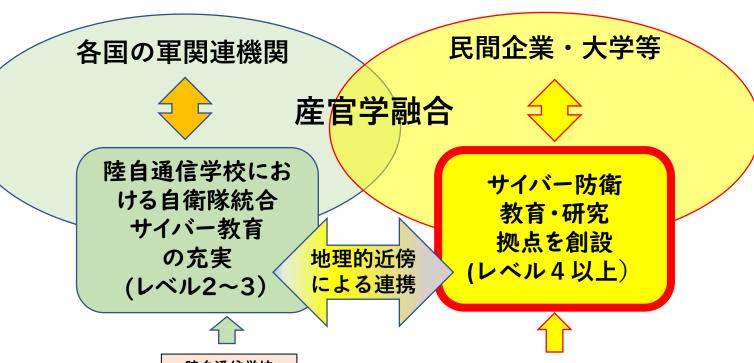
3 6 式無線機は横須賀造船で 1903年完成、通信教育は 田浦の水雷練習所で始まった。



水雷術練習所 (田浦) 1893~1907年 日本海海戦(1905) 敵ノ艦隊見ユ、 地点二〇三



横須賀サイバー防衛教育・研究拠点







海軍通信学校 (久里浜) 1930~1945



海軍水雷学校 (田浦) 1907~1945



横須賀リサーチ・パーク

